

平成20年度決算概要

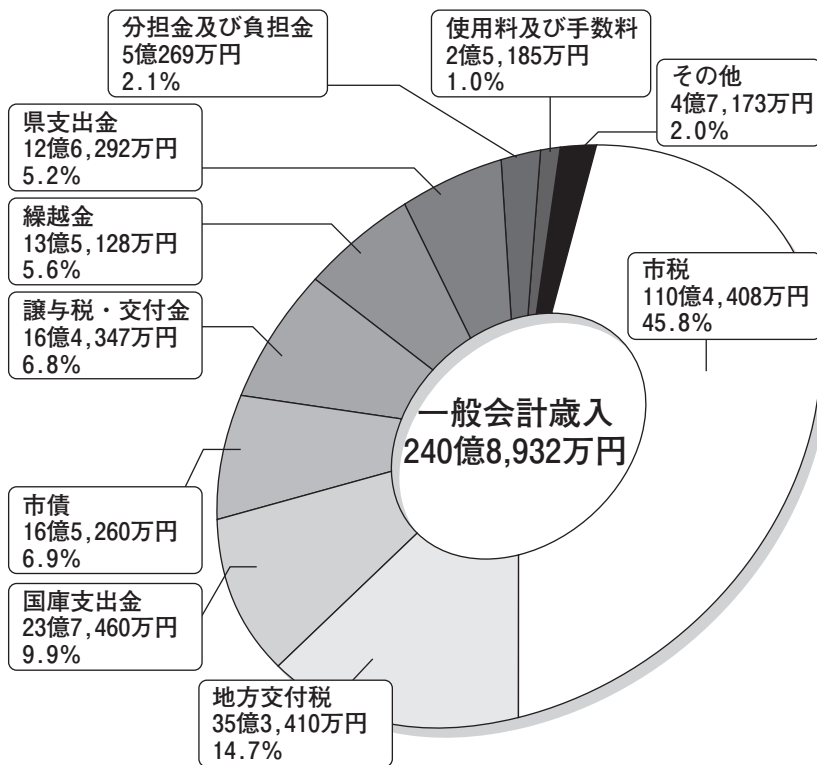
★財政課

☎1163

一般会計歳入歳出決算額

歳入は、地方交付税、地方特例交付金が増加したことや市税が前年度に比べ0.5%増加したものの、地方譲与税や地方消費税交付金をはじめ県から交付される交付金が減少したことにより、歳入の総額は前年度と比較して4億17万円（1.6%）減の240億8,932万円となりました。

歳出は、本庄新都心土地区画整理事業負担金、小学校施設整備事業、児玉中学校建設事業、防災行政無線整備事業などに加え、老朽化した千代田保育所の建替に伴う基本設計及び実施設計、教育振興基金を活用して学校独自の事業を支援する「いきいき活動事業」などの新たな取り組みを実施したので、前年度と比較して1億9,922万円（0.9%）増の233億3,743万円となり、歳入歳出差引額は7億5,189万円となりました。

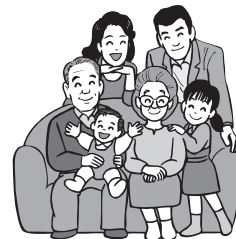


市税の内訳

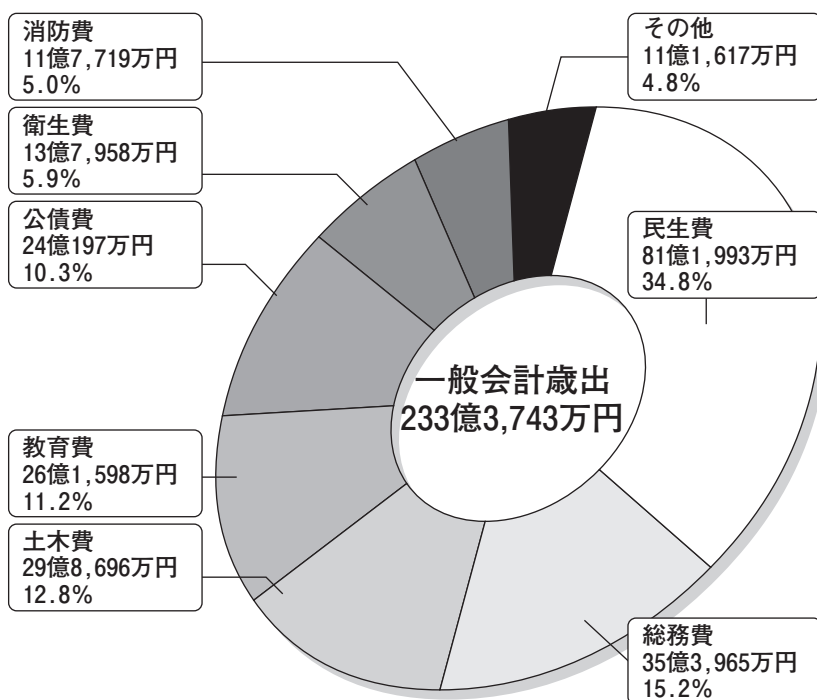
項目	金額
市民税	49億4,177万円
固定資産税	48億6,204万円
都市計画税	6億 441万円
市たばこ税	4億9,674万円
軽自動車税	1億3,912万円

市民一人当たりの市税の負担

合計 134,151円



※平成21年4月1日現在の総人口82,326人で計算



市民一人当たりにお金

合計 283,475円

項目	内容	金額
民生費	高齢者や児童、障害者の福祉の推進など	98,631円
総務費	住民窓口、課税徴収、交通安全など	42,995円
土木費	道路や公園などの公共施設の整備など	36,282円
教育費	学校教育の充実、文化・スポーツの推進など	31,776円
公債費	市が借りたお金の返済金	29,176円
衛生費	健康増進やごみ処理費など	16,758円
消防費	消防や防災対策など	14,299円
その他	議会費、農業の振興、商工業の振興など	13,558円

※平成21年4月1日現在の総人口82,326人で計算

特別会計歳入歳出決算額

特別会計とは、特定の事業を行うために一般会計と区分して経理される会計です。

会計名	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
国民健康保険特別会計	80億8,615万円	80億3,909万円	4,706万円
公共下水道事業特別会計	39億7,254万円	39億6,745万円	509万円
住宅資金貸付事業特別会計	3,903万円	3,763万円	140万円
老人保健特別会計	6億1,055万円	6億1,005万円	50万円
朝日町土地区画整理事業特別会計	1億4,869万円	1億4,840万円	29万円
小島西土地区画整理事業特別会計	1億2,249万円	1億2,249万円	0円
児玉南土地区画整理事業特別会計	2億4,146万円	2億3,306万円	840万円
農業集落排水事業特別会計	4億2,846万円	4億2,839万円	7万円
介護保険特別会計	36億8,881万円	36億4,536万円	4,345万円
後期高齢者医療特別会計	5億8,738万円	5億8,486万円	252万円

水道事業会計

水道事業は、企業会計となっています。

区分	収入決算額	支出決算額	収入支出差引額
収益的収支	15億 734万円	13億8,516万円	1億2,218万円
資本的収支	6,845万円	7億9,373万円	△ 7億2,528万円

※資本的収支不足額は、内部留保資金で補てんしました。

市有財産の状況（平成20年度末）

公有財産	土地	1,884,831㎡
	建物	229,556㎡
	有価証券（テレビ埼玉株券ほか）	1,650万円
	出資による権利	12億2,385万円
基金		33億6,492万円
	うち財政調整基金	19億9,866万円
債権	入学準備金貸付金	739万円

市民一人当たりの基金の状況

40,873円



市債残高の状況（平成20年度末）

一般会計	185億5,290万円	
(内訳)	土木債 道路や公園の整備など	50億8,574万円
	教育債 小中学校、公民館の建設など	19億 529万円
	総務債 市庁舎、児玉文化会館の建設など	11億1,228万円
	農林水産業債 農道の整備など	3億5,282万円
	公営住宅債 市営住宅の整備	3億7,918万円
	民生債 保育所の建設など	1億6,844万円
	その他 臨時財政対策債※など	95億4,915万円
住宅資金貸付事業特別会計	6,184万円	
朝日町土地区画整理事業特別会計	1億7,231万円	
小島西土地区画整理事業特別会計	6億9,932万円	
児玉南土地区画整理事業特別会計	10億5,793万円	
公共下水道事業特別会計	100億 649万円	
農業集落排水事業特別会計	7億1,368万円	
水道事業会計	45億3,649万円	
合計	358億 96万円	

※臨時財政対策債とは、地方財源不足を補てんするため特例的に認められた地方債です。

市民一人当たりの市債の状況

434,868円